

1) システムの名称 :

E-カルテ（イーカルテ）

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け :

2. 所見記述系（電子カルテ）、12. 診療録など管理系（ペーパーレス、ペーパー併用とも）  
(弊社 NEWTONS 稼動が前提)

3) 特色 :

◆診療記録の3原則に対応

（真正性）情報の追加・修正・削除の全ての履歴を管理／データの半永久保存

（見読性）各種情報を即時に、かつ複数ユーザが画面に表示が可能／XML（HL7）出力に対応

（保存性）サーバの完全二重化、リアルタイムデータレプリケーション／大容量保存デバイス（SDLT・LTO等）による外部記憶メディアへの高速バックアップ

◆総合診療録

医師診察診療録のみでなく、看護記録、リハビリ、栄養指導など病院総合カルテによる、院内情報の共有化（共通インターフェイスによる入力/参照）を実現します。

◆情報の2次利用

各種サマリー、院内・院外文書へのデータの利用（引用）が可能です。

情報ソースの公開（守秘契約必要）により、病院様による独自の情報収集・情報利用が可能です。（EUCの実現）

◆画像情報との連携

PACSからの各種画像データをWebブラウザを利用して連携致します。（Webサーバ必要）

診療録を記載しながら参照画像データの表示やインフォームドコンセントへの活用を実現します。

◆オーダエントリシステムとの連携・機能アップ

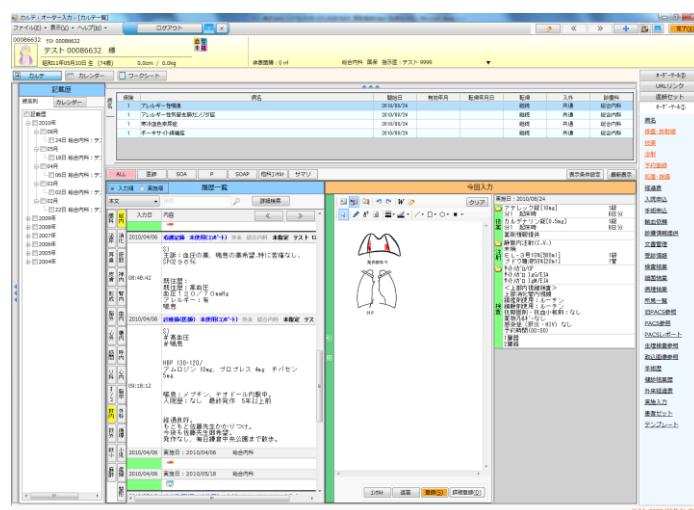
当社オーダエントリシステム（NEWTONS）より、容易に電子カルテ機能をアドオンすることができます。オーダエントリシステムのインターフェイスにそのまま、診療録機能を追加し、オーダとのシームレスな連携を実現しています。

4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明 :

電子カルテ入力画面

入力補助機能

- ・シェーマ図取り込み
- ・テンプレート入力
- ・ワードパレット入力
- ・各種データを引用記載
- ・ペンタブレット対応可能



5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無 :

マスタ/コード体系 : MEDIS-DC 標準病名マスタ ICD10（標準で提供）、MEDIS-DC 標準手術・処置マスタ ICD9CM（標準で提供）、レセプト電算コード（標準で提供） 但し電子レセプト請求は別途ウェブション費用要

MEDIS-DC 標準医薬品マスタ HOT 番号（有償で対応）、医薬品業者社内医薬品マスタ（有償で対応）、

日本臨床検査医学会臨床検査項目分類コード JLAC10（有償で対応）、

JJ1017 画像検査コード Ver3（有償で対応）（コードの紐付け作業は病院様にお願いしております）

データ交換規約 : HL7Ver2.5, ADT, ORM, HL7J-CDA 電子紹介状及び患者情報提供規格 v.1

データ交換手法 : TCP/IP ソケット、SOAP、XML ファイル

IHE-Jコネクタツン実装 : SWF/ADT, SWF/Order Placer

厚生労働省 電子的情報交換推進事業規格適合済み

- ・HS001 医薬品 HOT コード マスター
- ・HS005 ICD10 対応標準病名マスター
- ・HS007 患者診療情報提供書及び電子診療データ提供書（患者への情報提供）
- ・HS008 新遼情報提供書（電子紹介状）
- ・HS012 JAHIS 臨床検査データ交換規約

6) 動作環境（ソフトの場合）、ハードスペック（ハードの場合）：

サーバ構成：電子銀行 DB

- ・ OS: Microsoft Windows Server 2008 Enterprise Edition 64bit
- ・ DB: Microsoft SQL Server 2005
- ・ CPU: インテル(R) Xeon(R) プロセッサー E7450 (2.40GHz/12MB L3キャッシュ/1,066MHz FSB) 4P/24C 以上
- ・ メインメモリー: 64GB 以上

クライアント構成：

- ・ OS: Windows7 Professional
- ・ CPU: Core2Duo 2.93GHz 相当
- ・ メインメモリー: 4G 以上

7) 稼動までに必要な作業・期間：

病院内システム委員会様及びシステム担当者様との打合せ、弊社システムの検証、運用の決定、操作練習、マスタ設定等・本稼動前3ヶ月、本稼動後1ヶ月（SE常駐体制）

8) 価格（桁数（日本円における桁数）、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い）：

450床規模：39,000,000円（税別）（AP基本費用+標準指導費用+標準駆逐費用、旅費滞在費・HW費用及び設定費用・他システム接続費用は除く）病院規模・形態、駆逐費用の内容により費用は変動します。

9) 保守の内容と費用：

遠隔保守を基本とした、担当者制を採用 月額保守費用：32万5千円（税別）

保守内容：

- ① 提供済みプロダムの不具合対処
- ② 提供済みプロダムの機能アップ（バージョンアップ）
- ③ 法改訂に伴うプロダム変更作業及び料価・行為マタの提供
- ④ 誤操作、HW障害時の回復指示及び作業支援
- ⑤ 業務変更・拡張に伴う、SW面・HW面でのコンサルティング

10) 問い合わせ先（販売会社 担当者、URL、e-mail等）および開発元（もし別途あれば）：

開発・販売会社：(株)ソフトウェア・サービス

問い合わせ先：(株)ソフトウェア・サービス <http://www.softs.co.jp>

〒532-0004 大阪市淀川区宮原4-2-30

TEL: 06-6350-7222; FAX: 06-6350-7227

営業ユニット新規営業グループ

info@softs.co.jp